

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
1	省エネ基準 対応ツール、 設計ツール 3.1.1	2023/4/7	<p>現在、WEBライセンス版に切り替えているところなのですが、起動した後に、新規案件を登録した時点でシステムエラーのメッセージボックスが表示されてしまいます。</p> <p>現在、デスクトップ上に解凍して使用しているのですが、解凍場所がいけないのでしょうか。</p> <p>Logファイルを添付しましたので、ご確認いただけないでしょうか。 よろしく願い致します。</p> <p>----- <<ご使用環境>> ご使用のOS = Windows 10 Enterprise ご使用のOSバージョン = 21H2 BESTの種類 = 設計ツール および 省エネ基準対応ツール BESTのバージョン = 2304 3.1.1 -----</p>	2023/4/11	<p>描画機能(OpenGL)が利用できない場合のエラーがでています。OneDrive等の共有ドライブで解凍していないでしょうか。</p>
2	BEST 平成 25年省エネ 基準対応 ツール	2023/4/11	<p>■質問 現在、【BEST平成25年省エネ基準対応ツール】についても弊社で使用させていただいておりますが、キー返却をするとプログラムが起動できなくなるかと存じます。</p> <p>引き続き【BEST平成25年省エネ基準対応ツール】を使用したいのですが、どのように対応をすればよろしいでしょうか。</p> <p>お手数おかけしますが、ご回答のほどよろしくお願い致します。</p>	2023/4/11	<p>BEST平成25年省エネ基準対応ツールにつきましては、現在サポート対象外となっております。 今後もお使い頂く場合は、BEST設計ツールに入力データインポートしてみても、そちらをお使い頂けますでしょうか。 入力項目等の変更がされておりますので、そのままでは計算実行は出来ないと思います。 適宜、入力情報の変更を行ってご対応をお願いいたします。</p>
3	BEST 平成 25年省エネ 基準対応 ツール	2023/4/12	<p>さきほどはご回答いただきありがとうございます。 そのうえで、【BEST平成25年省エネ基準対応ツール】について再度質問させていただきます。</p> <p>■質問 弊社は貴財団のBESTツールを使い、多くの建物の省エネ検討を実施してきました。 なので、【BEST平成25年省エネ基準対応ツール】を今後一切使用できなくなるのは非常に困ってしまいます。 また、仮にエクスポートするとしても物件数が膨大なのであまり現実的ではありません。 (少なくともエクスポート作業期間も含めて、1年くらいの移行期間が必要な見込みです)</p> <p>【BEST平成25年省エネ基準対応ツール】対応の解決策として恐れ入りますが、以下のいずれかのご対応をとっていただけないでしょうか。</p> <p>①ライセンスを外してキー無しでも使えるようにしていただく ②USBキー1本を(例えば1年間)無償で保管させていただく ③ライセンス5本のうち、Webライセンス4本と現在のUSBキー1本で5ライセンス契約させていただく</p> <p>お手数おかけしますが、何卒ご検討のほどよろしくお願い致します。</p>	2023/4/12	<p>2023年度は「USBライセンス認証」でご使用いただき、その間にエクスポート作業を実施いただきデータ移行していただくことかでしょうか？ (この場合、2023年度は「Webライセンス認証」は使用ができなくなります。)</p> <p>ご検討どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
4	BEST 平成25年省エネ基準対応ツール	2023/4/20	<p>■質問② 現在、BESTプログラム3.1.1を「Webライセンス認証」で使用できることを確認しております。2023年度はUSBキーで使用ということになると、このインストールした同じプログラムが「Webライセンス認証」では使用できなくなり、「USBライセンス認証」で使用できるようになるということですか。</p> <p>それとも「USBライセンス認証」用のBESTプログラムの再インストールが必要ですか。</p> <p>■質問③ 2024年度は「Webライセンス認証」への完全移行する予定でしょうか。</p> <p>■質問④(※質問③が「YES」の場合) BESTプログラム</p> <p>3.1.1で過去物件をインポートしようとすると、ver.3.0.7以前のデータは計算結果が削除されてインポートされます。</p> <p>これは演算上の係数や材料の諸数値が微妙に変更され、演算結果に差異が生じるため、過去の結果は取り込まないということだと思います。</p> <p>法で決められた届け出、確認申請、都との削減量約束の為の計算、各所補助金申請等で利用する計算プログラムが、ある時期変更(バージョンアップや今回のような演算方法の変更)が加えられ、その時点から過去に使用したプログラムが全く使用できなくなるというのは、あってはならないことだと思います。</p> <p>そこで、来年度以降は、イレギュラーな方法であれ計算ができるようにしていただくことはできないでしょうか。</p> <p>(来年度以降は、旧プログラムで計算が必要な状況に直面した場合は、期間を決めてUSBキーを貸与していただく等)</p> <p>※物理的に難しいことではなく、今の「USBキー」があれば演算可能かと存じます</p>	2023/4/24	<p>■質問② 3.1.1とはBEST省エネ基準対応ツールについてのお問い合わせでしょうか？ The BEST Program は、専用サイト(https://the-best-program.sharestage.com/UA001)からダウンロードしてご利用頂く方式となります。</p> <p>上記のサイトからダウンロードされたプログラムであれば、「Webライセンス認証」でも「USBライセンス認証」でも使用可能です。</p> <p>■質問③ ③2024年度は「Webライセンス認証」への完全移行する予定です。</p> <p>■質問④(※質問③が「YES」の場合) ④旧プログラムで計算が必要な場合は、期間限定でUSBかMACアドレス方式のセットアップをお渡しすることで対応する予定です。</p>
5	設計ツール	2023/5/9	<p>主に設計ツールを使用しています。 気象データは、標準気象データ2010を購入して使用しています。</p> <p>新たに気象データ2020が気象データシステム様より販売されていますが、ベストプログラムでは使用可能でしょうか？もしくは、いつ頃から使用可能になる予定でしょうか？</p> <p>※設計ツール最新の操作論を確認しましたが、2010の説明までで、2020までは言及ありませんでした。</p> <p>お手数おかけしますがご連絡いただければ助かります。 宜しくお願いします。</p>	2023/5/9	<p>現在のところ、BEST専門版のみ2020年版の気象データをご利用頂けます。 BEST設計ツールにつきましては、今年度リリースされるバージョンより対応される予定ですが、期日については未定ですので予めご了承ください。</p>
6	省エネ基準対応ツール2210	2023/5/11	<p>○ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ >></p> <p>----- <<ご使用環境>> ご使用のOS =Windows10 ご使用のOSバージョン =バージョン22H2 BESTの種類 =BEST省エネ基準対応ツール BESTのバージョン =2210 3.1.0 -----</p> <p>お世話になっております。</p> <p>加湿付の直膨式天井埋込型全熱交換器がEHP(室外機)と接続されるシステムを入力したいのですが、</p> <p>1. 空調で『パッケージスプリット型』を選択 2. 室外機を『EHP ビルマルチ...』を選択 各能力を入力 3. 室内機を『室内機+全熱交換器』を選択して冷房・暖房の能力・消費電力・送風量ともに0として 全熱交換器の熱交換率・消費電力と外気量・加湿能力を入力</p> <p>という手順で入力の仕方としてはあっておりますでしょうか？ ご確認いただけますと幸いです。 よろしくお願いたします。</p>	2023/5/15	<p>1.2についてご推察の通りです。 3.1については、「全熱交換器付き外気処理室内機」を選択して冷房・暖房の能力・消費電力を入力し、送風量には外気量を入力します。 また、全熱交換器の熱交換率・消費電力と外気量、加湿能力を入力します。</p>

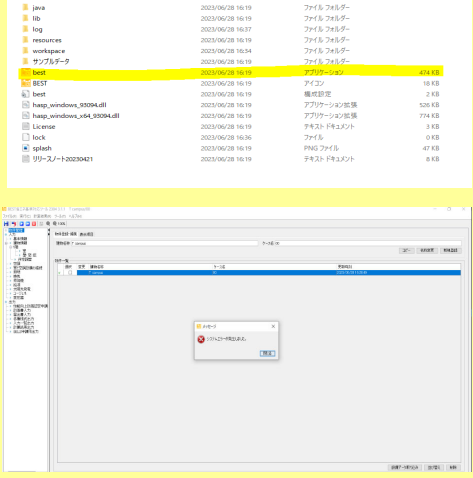
BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
7	設計ツール 3.1.0	2023/5/16	<p>BEST設計操作、及び理論を確認したのですが、エネルギー消費量等の算出方法に不明な点がありましたのでご連絡いたしました。</p> <p>1. 一次エネの算出結果に記載されている「コンセント_電力」、「その他_電力」負荷の内訳を教えてください。</p> <p>2. 1-8の地域区分における温度等の算出方法を教えてください。</p> <p>3. 寒冷地の場合、熱源機はデフロスト運転を考慮されているのでしょうか。</p> <p>4. 外気温補正はどの値を使用されているのでしょうか。</p> <p>もしよろしければ、上記4点についてご教示していただければ幸いです。</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS = windows 10 pro ご使用のOSバージョン = 21H2 BESTの種類 = 設計ツール BESTのバージョン = v.3.1.0</p> <p>お忙しい中、お手数おかけしますが、ご検討のほど何卒よろしくお願い致します。</p>	2023/5/17	<p>ご質問に番号を振らせていただきました。</p> <p>1. 一次エネの算出結果に記載されている「コンセント_電力」には内訳は有りません。 「その他_電力」負荷には、変圧器のロス・給排水画面の温水洗浄便座の消費電力、ハンドドライヤー・コンセント以外の電力が含まれます。 下記URLのBEST設計ツール操作編解説書(2023年2月版)p193「3.1 一次エネルギー消費量」をご覧ください。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#tool</p> <p>2. 1-8の地域区分における温度等の算出方法 外気条件に関するご質問という事で宜しいでしょうか。 1-8の地域区分は、標準年気象データ(1995年版)が用いられており、具体的な地点については、下記URLのBEST省エネ基準対応ツール理論編解説書(2021年4月版)p350「5.4 気象データ地点」に記載がございます。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#eco</p> <p>3. 寒冷地の場合、熱源機はデフロスト運転を考慮されているのか。具体的な機器名を教えてくださいませんか。</p> <p>4. 外気温補正はどの値を使用されているのか。どの部分に関するご質問でしょうか。具体的な解説書とページ数を教えてくださいませんか。</p>
8	設計ツール 3.1.0	2023/5/18	<p>★23/5/16お問い合わせのつづき 質問番号1,2に関して、明快地回答してくださり誠にありがとうございます。</p> <p>3,4番は以下に補足した内容を示します。</p> <p>3. 熱源機は、EHP_ビルマルチ_標準冷暖切替です。</p> <p>4. 説明不足で大変申し訳ございません。こちらは、2番の回答内容から解決する事ができました。</p> <p>今後はこのような事がないよう詳細に記載するよう努めてまいります。</p> <p>お忙しい中、お手数おかけしますが、ご検討のほど何卒よろしくお願い致します。</p>	2023/5/19	<p>3. EHP_ビルマルチ_標準冷暖切替は、デフロストを考慮しています。</p>
9	設計ツール 3.1.1	2023/5/18	<p>BESTの設計ツールで、建物全体ではなく、室をモデル化しエネルギー計算シミュレーションをすることは可能でしょうか。</p> <p>よろしくお願い致します。</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS = Windows 10 Enterprise ご使用のOSバージョン = 21H2 BESTの種類 = 設計ツール BESTのバージョン = 2304 3.1.1</p>	2023/5/22	<p>設計ツールで、室だけをモデル化し、その室のエネルギー計算をすることは可能です。</p> <p>この場合の設備仕様(空調、照明等)はその室だけを賅う設備容量とするなど工夫して実施可能です。</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
10	設計ツール v.3.1.0	2023/5/26	<p>BEST設計操作、及び理論を確認したのですが、エネルギー消費量等の算出方法に不明な点がありましたのでご連絡いたしました。</p> <p>1. 昇降機の計算体系についてご質問です。 >昇降機の消費電力[kW]=積載質量[kg]×定格速度[m/min]×速度制御方式による係数[-]×省エネルギー制御係数[-]×調整係数[-]÷860にて消費電力を算出し、一次エネルギー消費量計算結果には、この消費電力に「年間運転時間×9.76 [MJ/kWh]」を計算した値を入力していると思います。</p> <p>年間運転時間は、「建築環境・省エネルギー機構、建築物の省エネルギー基準と計算の手引—新築・増改築の性能基準 (PAL/CEC) 一, pp.343~345, 2009」から2000 [h]としていました。加えて、仮想エレベーター省エネ量の計算では、輸送能力係数を含めていると思います。</p> <p>そこでBEST上に出力される結果は、仮想エレベーター省エネ量の計算体系なのでしょうか。その場合、病院建築における輸送能力係数はどの値を参照していますでしょうか。 また、エレベーターの年間運転時間の根拠をご教示していただくことは可能でしょうか。 (なお、対象建物は4800m2ほどの病院建築で検討しております。)</p> <p>2. BESTにおけるコンセント以外の電力と空調負荷の関係についてご質問です。 >コンセント以外の電力のあり/なしで空調(熱源本体・空気搬送)のエネルギー消費量が変わらないことが確認できました。これは、空調負荷計算に組み込まれていないという解釈で良いのでしょうか。</p> <p>お忙しい中、お手数おかけしますが、ご検討のほど何卒よろしくお願い致します。</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS = windows 10 pro ご使用のOSバージョン = 21H2 BESTの種類 = 設計ツール</p>	2023/5/31	<p>1. 昇降機計算は、エネルギー使用の合理化に関する法律(旧省エネ法)におけるエレベーターエネルギー消費係数 CEC/EV の計算式)をベースとしています。 輸送能力係数は入力値ですので、適宜入力して頂く必要がございます。設定方法は、下記URLの「BEST設計ツール解説書 2023年2月版 第1編 操作編」p145の「1.4.6 昇降機設備」に記載がありますのでそちらをご覧ください。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#tool また、年間運転時間は、入力した「主要な対象室」の照明設備の年間点灯時間と同じとなります。尚、デフォルトで選択できる室用途は、標準室使用条件(建築物省エネ法)で室用途毎に定められています。</p> <p>2. ご推察の通りです。</p>
11	設計ツール v3.0.6	2023/5/31	<p>《ご使用環境》 ご使用のOS =Windows 10 Pro ご使用のOSバージョン =21H2 BESTの種類 =BEST設計ツール BESTのバージョン =3.0.6</p> <p>WEB認証へ移行したため、こちらのバージョンはライセンス認証ができなくなりました。 そのため、このバージョンで入力した物件データをエクスポートすることができなくなりました。 現バージョンのBEST設計ツールに物件データを取り込む方法はありますか？</p>	2023/5/31	<p>物件データを取り込む方法は御座いません。 今回に限り、物件データが入った設計ツールのセットアップを丸ごと圧縮(.zip)して頂き、データ便等で送付頂きましたら、物件データを取り出してお送りいたします。 今後は、予めデータをエクスポート頂くようお願い申し上げます。</p>
12	設計ツール v3.0.6	2023/6/5	<p>★23/5/32お問い合わせの続き 次回より気を付けます。申し訳ございませんでした。</p> <p>誠に恐縮ではございますが、設計ツール一式をお送り致しますので物件データを取り出していただけますでしょうか。 zipファイルを下記よりダウンロードお願い致します。</p>	2023/6/6	<p>物件データ(.best)を添付させていただきます。</p>
13	省エネ基準対応ツール	2023/6/9	<p>〇BEST全般に関するお問い合わせ >></p> <p>----- 旧バージョン(ver1.2.1)省エネ基準対応ツールで計算した物件データを当時のソフトを用いて計算したいと思っております。(基準値など、当時の計算条件で計算し比較検討したいため。)ユーザー登録すれば旧バージョンに関しても提供頂く事は可能でしょうか?</p> <p>以上、ご確認のほどよろしくお願い致します。</p>	2023/6/12	<p>省エネ基準対応ツールユーザーにご登録頂ければ、旧バージョンのセットアップもお渡しすることは可能です。 フルユーザーの場合は、ライセンスの認証方法が変わりました(WEB認証)ので、旧バージョンのセットアップを動かすことが出来ません。</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

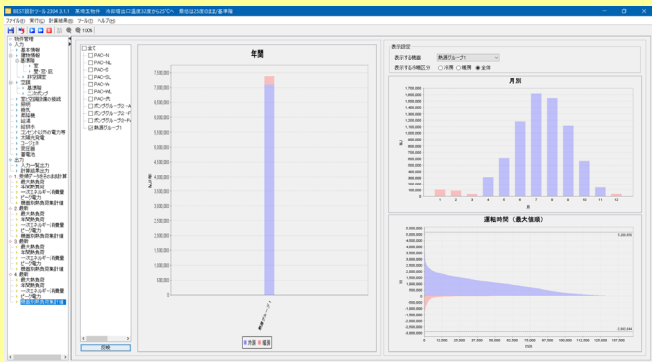
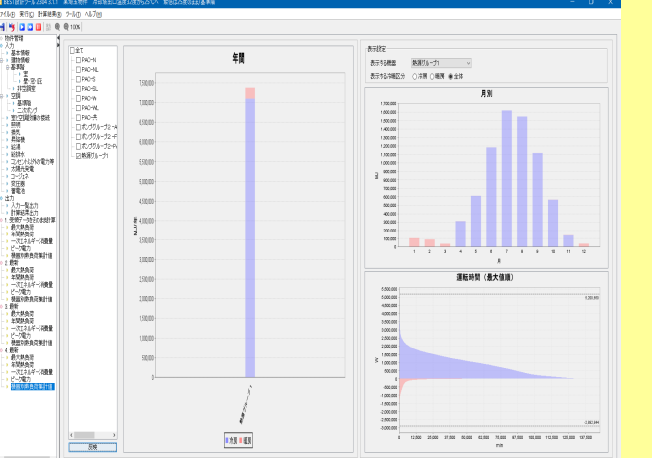
No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
14	設計ツール、 省エネ基準 対応ツール	2023/6/20	<p>《ご使用環境》 ご使用のOS =Windows11 ご使用のOSバージョン =22H2(OSビルド22621.1848) BESTの種類 =BEST 設計ツール、省エネ基準ツール BESTのバージョン =最新版</p> <p>-----</p> <p>BEST設計ツール及び、省エネ基準ツールにおいてシステムエラーが表示され扱えない状況です。 改善策がありましたらご回答をいただきたいです。</p> <p>また昨年は別のデスクトップで使用できていたため、改めて別のPCにBESTを再ダウンロードすることが可能でしたらお願いいたします。</p>	2023/6/21	OpenGLが見つからないエラーが出ているようです。 OneDrive等にインストールしていないか確認をお願いします。 インストールする場所はローカルPC内としてください。
15	省エネ基準 対尾ツール	2023/6/23	「23/6/23(金)開催のBEST講習会でのご質問」 CASBEE(短期使用)の期間内BEI TCについて、BESTを用いて算出可能でしょうか	2023/6/27	BEST省エネ基準対応ツールでは、使用期間が1年未満の場合に、期間を指定した計算(BEI TCによる評価)は行えません。 年間の一次エネルギー消費量のBEIにて評価をしてください。
16	省エネ基準 対尾ツール	2023/6/28	★6/23お問い合わせの続き 設計ツールでは如何でしょうか。	2023/6/29	BEST設計ツールでは、BEIの計算は行えません。 BEST設計ツールでは、期間を指定して基準値(ベースラインビル法)と設計値との比較は行えますが、これは建築物省エネ法のBEIとは異なります。 ベースラインビル法による基準値の計算方法は、下記URLの「BEST設計ツール解説書 2023年2月版」p445~「2.3 ベースライン一次エネルギー消費量の計算方法」をご覧ください。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#tool
17	省エネ基準 対尾ツール	2023/6/29	★6/23お問い合わせの続き ベースラインビル法に依る基準値は年間の値でしょうか。 計算期間を半年に限定した場合は半年分の基準値が計算されるのでしょうか。 恐れ入りますが、ご回答お願いいたします。	2023/6/29	計算期間を半年に限定した場合は、半年分の基準値が計算されます。 下記URLの「BEST設計ツール解説書 2023年2月版」p175(2.1.1 単独計算の実行)も併せてご覧ください。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#tool
18	省エネ基準 対応ツール	2023/6/28	<p>省エネ基準対応ツールについて、exeファイルを実行するとアプリケーションは起動するものの、すぐにシステムエラーのアラートが出ます。 原因および対処法をお教えたいただけませんか？</p> 	2023/6/29	原因確認致しますので、logファイル(BestLogging0.log)を送付頂けますでしょうか。
19	省エネ基準 対応ツール	2023/6/30	★23/6/28お問い合わせの続き ログファイルを添付いたしましたので、ご確認ください。 当方のPC環境に問題があるものと推察し、社内のPC担当にも問い合わせをしております。 改善方法がございましたらお知らせいただければ幸いです。	2023/6/30	OpenGLが見つからないエラーが出ているようです。 OneDrive等にインストールしていないか確認をお願いします。 インストールする場所はローカルPC内としてください。

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
20	設計ツール v3.0.6.3.1.1	2023/6/30	<p>この度新しくなりました「BEST WEB版」について質問がありご連絡いたしました。 ご教授いただけますと幸いです。</p> <p>以前のドングル版で作成した計算データを、WEB版で確認することは可能でしょうか。</p> <p>ドングル版(設計ツール_3.0.6)からエクスポートしたデータを、WEB版(設計ツール_3.1.1)にインポートしたところ「システムエラー」となっていました。 これはそれぞれのバージョンが異なることが原因でしょうか。</p> <p>〇ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ >></p> <p>----- <<ご使用環境>> ご使用のOS =Windows 10 Enterprise ご使用のOSバージョン =21H2 BESTの種類 =①USBキー:設計ツール / ②WEB版:設計ツール BESTのバージョン =①3.0.6 / ②3.1.1 -----</p>	2023/6/30	<p>はい。バージョン間のデータの違いによることが原因の可能性が高いです。 不具合の可能性もあるため、データの送付が可能であれば確認しデータを修正します。</p>
21	設計ツール v3.0.6.3.1.1	2023/7/4	<p>BEST設計ツールにおいて、一次消費エネルギー量の太陽光発電を算出し、実発電量に近いという実績を持つ、JPEAの表示ガイドラインに準拠した発電量計算値と比較したところ、倍以上の差が出ています。(MJはkWhに変換して比較しています。) 何か差の出る原因はありますでしょうか。 (地点東京の場合の掛け合わせている低減係数などの開示も頂けるならば幸いです。)</p>	2023/7/4	<p>BEST設計ツールの太陽光発電の計算方法は、「BEST設計ツール解説書 理論編」の246ページに記載しています。また、過去の講習会データ(2022年度)BESTによる設備計算の基礎から応用講習会その2 / (5)給排水、PV・蓄電池システムの計算のテキストの69から71ページに詳しい計算式を説明しています。 講習会テキストは次のところから入手できます。 The BEST Program【ザ・ベスト・プログラム】建築物総合エネルギーシミュレーションツール (ibec.or.jp) https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html</p>
22	設計ツール	2023/7/5	<p>研究でBEST設計ツールを使わせて頂いています。 部材の日射吸収率を変えてシミュレーションを行いたいのですが、日射吸収率の変更は可能でしょうか？</p> <p>よろしくお願ひします。</p>	2023/7/6	<p>・「ENERGY 用途別1次エネルギー消費量_一次エネルギー消費量_累積電力_太陽光発電#MJ#-(添付黄色網掛け)」は電力の1次エネルギー換算後の値です。 「ENERGY 用途別1次エネルギー消費量_消費電力_太陽光発電#W#-(添付緑色網掛け)」に換算係数 9,760[kJ/kWh]を乗じたものとなります。</p>
23	設計ツール v3.0.6.3.1.1	2023/7/5	<p>計算実行後のbest_resultファイルの中の項目「ENERGY 用途別1次エネルギー消費量_一次エネルギー消費量_累積電力_太陽光発電#MJ#-(添付黄色網掛け)」は、「ENERGY 用途別1次エネルギー消費量_消費電力_太陽光発電#W#-(添付緑色網掛け)」で算出されている発電量の瞬時値(W)を積算値(MJ)として累積計算したものと異なるのでしょうか。 頂いた資料の計算は、瞬時値の方に当てはまるようですが、年間の積算値(kWh)として計算した時(添付G110884セル及びH110884セル)に、3倍近い差異が出ております。 また、先日の質問でのBEST設計ツールで算出した「一次消費エネルギー量の太陽光発電」は累積計算の値と近似しております。</p> <p>この差異の事由につきましてご教示頂けますでしょうか。 何卒よろしくお願ひ致します。</p> <p>---(回答後のご返信)--- 下段、早速のご回答を頂き、ありがとうございます。 ご提示頂きました内容を確認し、承知致しました。 今後ともよろしくお願ひ致します。</p>	2023/7/6	<p>窓部材の日射特性は、日射熱取得率、日射透過率、可視光透過率を用いてシミュレーションが可能です。 BEST設計ツールの操作マニュアルP71をご欄下さい。 BEST設計ツール解説書 2023年2月版 (ibec.or.jp) https://www.ibec.or.jp/best/files/tec_info/BEST_sekkei_sousa_202302.pdf</p>
24	-	2023/7/10	<p>お世話になっております。 掲題についてお伺いしたく、ご連絡いたしました。</p> <p>BESTでPAL*を計算する場合、外皮に面した非空調室の負荷はゼロ、隣接する空調室への伝熱によって非空調室の影響が考慮されているものと理解しております。 一方、WEBPROでは、非空調室の負荷も計上される仕組みかと思いますが、BESTの扱いにも問題はないという理解でよろしいでしょうか。 影響の差について検証した履歴などありましたら情報提供いただければと思います。</p> <p>よろしくお願ひいたします。</p>	2023/7/11	<p>負荷は空調しない限り発生しないものであるため、非空調室には存在しません。ですからゼロという表現もおかしいものです。WEBPROはシミュレーションではなく簡易法ですので、非空調室から空調室への負荷を求める代わりに非空調室に負荷という概念を持ち込んだものです。WEBPROの立場としては、両者はほぼ等しいという考えをとっています。この影響の差というのは、WEBPROの考えはPAL(PAL*ではなく)発表の今から50年ほど前に検討されたもので現在資料はありません。細かくなりますが、非空調室が平面的に嵌入であるか突出であるかによって、非空調室の扱いを変えていくというものです。古いPALの説明本に少し掲載されています。ご質問の値の差は、簡単に申し上げると、非空調室の外壁の面積と非空調室と空調室間の内壁の面積の大小関係の割合によって差異が大きく変わることになります。以上、意を尽くせませんがご理解いただければ幸いです。</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

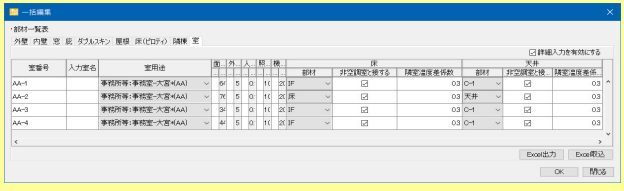
No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
25	-	2023/8/18	<p>(1通目) CASBEE不動産の認証取得に向け、エネルギー計算のため、まずはBEST体験版の利用をさせていただきたく、申請書の提出を準備しております。 (併せましてCASBEE不動産エネルギー計算に於いて、BEST省エネ基準対応ツールにて算出が可能か確認をさせていただきます。</p> <p>お忙しいところ大変恐縮ではございますが操作方法の説明資料を確認させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>(2通目) 度々のご連絡となり申し訳ございません。 CASBEE不動産「評価マニュアル」にて「BEST」簡易版もしくは省エネ基準対応ツールで算出可能であることを確認いたしました。</p> <p>簡易版につきましては、先日利用申請を行い、ダウンロード済みとなります。 恐れ入りますが、簡易版および省エネ基準対応ツールの操作方法資料のご送付をお願いいたします。 お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	2023/8/21	<p>省エネ基準対応ツールの操作方法に関しましては、下記のURLにマニュアルがございますので、こちらでご確認下さい。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#eco</p> <p>簡易版につきましては、操作マニュアルを添付いたします。こちらは、長期間メンテナンスや更新が行われておらず、計算エンジンが古い状態となっています。そのため、動作に制約を伴う可能性があります。また、サポートやメンテナンス(バグ修正や機能の改善など)は提供されませんので、省エネ基準対応ツールのご使用を推奨しております。 また、CASBEE不動産「評価マニュアル」の内容につきましては、BESTヘルプデスクからは回答できませんので、予めご了承ください。</p>
26	設計ツール	2023/9/1	<p>現在BESTの設計ツールを利用してビル用マルチ水冷暖切替システムの省エネ検討を行なっている状況です。 計算結果の機器別熱負荷集計値を確認したところ、冷房期間において熱源において暖房負荷が生じるような計算結果になっています。 冷暖房のスケジュールについては問題がないと認識しているのですが、熱源の系統の設定がおかしいがゆえに計算結果がこのようなになっているのでしょうか。</p> <p>検討したい熱源の系統図・計算結果のExcel一式を送付致します。 お手数をおかけいたしますがご確認・ご回答のほどよろしくお願いいたします。</p>	2023/9/1	<p>【回答案】 受領資料には「機器別の熱負荷集計結果」が含まれていないように思われます。 尚、「年間熱負荷計算結果」にある「装置負荷」は負荷計算の結果(室負荷+外気負荷)であり、エネルギー計算時のものではありません。 状況確認のため、物件データを送付頂けますでしょうか。 また、ご使用中のプログラムに関するお問い合わせは、下記をコピーして情報をお知らせください。</p> <p>○ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ >></p> <p>-----</p> <p>《基本情報》 お名前 = お名前(フリガナ) = メールアドレス =</p> <p>《勤務先情報》 ユーザー登録種別 = 会社名 = 会社名(フリガナ) =</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS = ご使用のOSバージョン = BESTの種類 = BESTのバージョン =</p> <p>-----</p>
27	設計ツール v3.1.1	2023/9/1	<p>★23/9/1お問い合わせの続き ご回答ありがとうございます。 ベストのデータを送付致します。 お手数をおかけいたしますが改めてご確認お願い致します。</p> <p>○ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ >></p> <p>> > 《ご使用環境》 > ご使用のOS =Windows10Pro > ご使用のOSバージョン = Windows10Pro > BESTの種類 =設計ツール > BESTのバージョン = BEST設計ツール2304 3.1.1 usr =====</p>	2023/9/6	<p>熱源水グループの熱源の運転は、供給する熱源水の水温が次の範囲となるように運転設定しています。 供給下限水温<供給温度<供給上限水温 供給上限水温=冷却塔の出口水温・・・この水温を上回ると冷却塔が運転する 供給下限水温=温熱源の出口水温・・・この水温を下回ると温熱源が運転する</p> <p>入力状況は、冷却塔出口=32℃、温熱源出口=35℃と、熱源水グループの運転の設定とは逆転しているため、同時に例熱源と温熱源が運転する場合がございます。</p> <p>これを避けるためには、温熱源の出口水温を冷却水の出口水温32℃より低く設定することになります。 ただし温熱源として指定している熱源タイプの下限水温出口温度は35℃のため、冷却塔側の出口水温を35℃より高くすることになります。 例えば冷却水の出口水温を37℃とすると、室内機側の効率はいくらか悪くなりますが同時運転はなくなります。</p> <p>また、同時運転を避けるために、温熱源を出口水温を低く設定できるタイプ(例えば真空温水ヒータ)として20℃するなども考えられます。</p>

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
28	設計ツール v3.1.1	2023/9/6	<p>★23/9/1お問い合わせの続き ご回答ありがとうございます。 ご回答いただいた内容で解析を試みたのですが前回同様冷房時期に暖房負荷が生じている状況です。</p> <p>それ以外に何か要因はありますでしょうか。</p> <p>お手数をおかけいたしますが 何卒宜しくお願い致します。</p>	2023/9/13	<p>内容を確認致しますので、物件データと結果(具体的な時刻等)の資料頂けますでしょうか。</p>
29	設計ツール v3.1.1	2023/9/13	<p>★2023/9/6お問い合わせの続き ご回答ありがとうございます。 9/6質問時点のデータを送付致します。 不足分がありましたらご連絡いただければと思います。</p> <p>—(回答後のご返信)— 早急なご回答ありがとうございます。 計算を再度やり直したところ 解決できました。ありがとうございました。</p> <p>また不明点があれば連絡したいと思います。</p>	2023/9/14	<p>受領データで計算して結果が再現することを確認しました。 冷房期の温水熱源の運転を減らす設定として次の2点を試しました。 ①冷却塔の出口最低温度の25°Cを32°Cとする。 ②冷却塔の出口温度を32°Cから25°Cにする。(出口最低温度25°C) こちらの計算結果は次の通りです。</p> <p>少し温水熱量がありますが、計算ステップおよび熱源ヘッダ間の熱容量等の影響によるものと考えています。 なお、二次側のポンプグループ-PAC熱源水系統においては、①、②および受領データにおいても暖房負荷は発生していません。</p> <p>①冷却塔の出口最低温度の25°Cを32°Cとしたとき</p>  <p>②冷却塔の出口温度を32°Cから25°Cにしたとき</p> 

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
30	-	2023/9/11	<p>弊会においては、2023年度の林野庁の補助事業の一環として「ZEB/ZEHにおける木質バイオマスの利用可能性調査」を実施しております。</p> <p>貴会webサイトで公開している以下の資料において、木質バイオマス(ペレットやチップ)ボイラーの導入が省エネ技術の例として説明されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調の試算例(種々の未利用エネルギーの導入効果の比較) https://www.ibec.or.jp/best/files/tec_info/air_4.pdf ・TRYBEST(例題演習テキスト)(ver.2021-09) https://www.ibec.or.jp/best/files/tec_info/TRYBEST2021-09_20220404.pdf <p>現時点、WEBプロでは、木質バイオマスを定量的に評価できないという課題があると認識しておりますが、BESTにおいては、木質バイオマスを定量的に評価・省エネ計算できるという理解でよいでしょうか？</p> <p>その場合、幾つか追加的に質問させて頂きたいと考えております。</p> <p>宜しくお願い致します。</p>	2023/9/12	<p>BEST省エネ基準対応ツール(省エネ適合性判定・届出及び建築物エネルギー消費性能向上計画の認定等の申請を目的とした評価ツール)では、計算・評価は行えません。</p> <p>https://www.ibec.or.jp/best/tool.html#sho-ene</p> <p>また、計算例としてご提示いただいたものについては、BEST設計ツールにおいて、真空式温水器のエネルギー消費量を“0”と設定して、ペレット燃焼に関するエネルギー消費量を“0”と仮定した計算例ですので、こちらで“木質バイオマスを定量的に評価・省エネ計算できる”ことにはならないと思われま。</p>
31	-	2023/9/13	<p>★23/9/11お問い合わせの続き ご多忙の中、早速のご回答ありがとうございます。 現時点、BESTでは木質バイオマスを評価できないとのこと、承知しました。</p> <p>今後、BESTにおいて、木質バイオマスを対象として計算するには、どのような条件が整う必要があるとお考えでしょうか？</p> <p>WEBプロにおいても、数年前から検討はされているとお聞きしており、木質バイオマスの燃焼効率の測定方法の定義や、燃焼機器としてのJIS化などが、必要だとお聞きしております。</p> <p>宜しくお願い致します。</p>	2023/9/14	<p>お問い合わせに記載していただいた通り、木質バイオマス等の評価方法がまだ規格化されていないため、機器特性として整備ができません。</p> <p>BESTの機器特性は規格化している工業会等にヒアリングを行い、機器特性案を作成しているためです。</p> <p>また、建築物省エネルギー法上での定義・評価方法の整備も必要となると考えています。</p>
32	設計ツール 3.1.1	2023/9/12	<p>best設計ツールver2304 3.1.1 で2管式中央給湯方式の計算がまわりません。 年間の計算をしても給湯のエネルギー使用量が0となります。</p> <p>加熱能力、燃料消費量等、同じ値で、1管式個別給湯方式に入力すると給湯の計算は周るのですが、何か入力がおかしいでしょうか。</p> <p>お手数おかけしますが、ご確認お願いできますでしょうか。</p> <p>--- ファイル ----- 概算資料_一次エネルギー消費量.zip</p>	2023/9/13	<p>BEST設計ツールの物件データ(.best)を送付頂けますでしょうか。 エクスポートの方法は、下記URLのBEST 設計ツール解説書 2023年2月版 第I編操作編 p24「1.1.3 物件データのインポート・エクスポート」をご覧ください。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#tool</p>
33	設計ツール 3.1.1	2023/9/13	<p>★23/9/12お問い合わせの続き 物件データを送付いたします。ご確認お願いいたします。</p>	2023/9/25	<p>BEST設計ツールver2304 3.1.1にて、不具合があることが分かりました。 入力につきましては、問題ございません。 10月初めに不具合を修正してリリースする予定です。もう暫くお待ち頂くことは可能でしょうか。 (尚、BEST省エネ基準対応ツールでは、現バージョンでも計算可能です。)</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
34	設計ツール v3.1.1	2023/9/16	<p>外壁・開口面積などを再度見直して編集をしたところ、計算実行をしようとするこのようなエラーが出るようになりました。何が要因でエラーになっているのか分からないためどう修正をしたらいいか分からない状況です。</p> <p>計算実行ボタンをクリックし、入力時のエラーが表示されず、計算を開始してしばらくすると、添付画像のようなエラーがでる状況です。</p> <p>お手数をおかけいたしますが、可能な限り迅速にご対応いただけると幸いです。 ご確認をお願いいたします。</p> <p>--(回答後のご返信)-- ご回答ありがとうございます。</p> <p>部材の設定の件承知致しました。 現在基準階での検討をしているので、ひとまずデフォルトの部材で検討を行ない、10月に修正版がリリースされましたら、こちらも合わせて検討したいと思います。</p>		<p>データを確認しましたところ、床と天井の部材にて、デフォルトの部材(「床」、「天井」)が1つも設定されていない場合に、エラーが発生する不具合があることが分かりました。 現在のところ、デフォルト部材を1つずつ、どこかに設定することでエラーは回避できます。</p>  <p>こちらの不具合につきまして、修正バージョンを10月頭にリリースいたします、それまでお待ち頂くことは可能でしょうか。</p>
35	設計ツール v3.1.1	2023/9/19	<p>標記に関して、下記お教えください。 問い合わせ事項 WEB認証ライセンスとUSBキーライセンスで運用の移行期になっていると思いますが、それぞれでダウンロードすべきデータは異なるのでしょうか？ WEB認証ライセンス版のデータをUSBキーで稼働させることは可能なのでしょうか？</p>	2023/9/20	<p>セットアップは、WEB認証ライセンスとUSBキーライセンスとで共通です。但し、今年度よりリリースされたバージョンからWEB認証ライセンスに対応していますので、古いバージョンにつきましてはWEB認証ライセンスで起動することは出来ません。</p> <p>物件データも、WEB認証ライセンスとUSBキーライセンスとで共通です。但し、新しいバージョンで作成した物件データは、古いバージョンで読み込むことは出来ません。</p>
36	設計ツール v3.1.1	2023/9/20	<p>BEST設計ツール2304.3.1.1を用いているのですが、BEST設計ツールv3.0.5で作成されたデータをインポートすることができません。</p> <p>システムエラーが発生しました。 というメッセージが現れてしまいます。 元のデータを作成された方では問題無く開けるとのことなのですが、上記原因をお教えください。</p> <p>確認に必要な情報ございましたら、お伝えしますのでご指示ください。</p>	2023/9/22	<p>確認致しますので、システムエラーが発生する物件データとエラーが生じた際のログファイル(BestLogging0.log)を送付ください。</p>
37	設計ツール v3.1.1		<p>★2023/09/20お問い合わせの続き 別途メールで問い合わせをさせていただいている件、BESTデータをお送りいたしますので、ご確認願います。</p> <p>--(回答後のご返信)-- 下記問い合わせをさせていただいた件について、結果無しのデータとしたことで、ファイルを開くことができました。</p> <p>取り急ぎは上記で対応していれば問題は無さそうですので、一先ず問題は解決いたしました。</p> <p>今後ともよろしくお願いたします。</p>	2023/9/25	<p>頂戴した物件データを確認しましたが、ファイルが破損しておりインポートが出来ないようです。 再度、同じバージョンで物件データ出力を試して頂けますでしょうか。</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
38	設計ツール v3.1.1	2023/9/20	<p>・室内潜熱について 全部屋共通なのですが人体負荷によるもの以外にも、すきま風による負荷等他の要因が考慮されている値なのでしょうか。</p> <p>例えばAA-1の部屋では人員が101人なので、 101人×53W/人(潜熱)=5353W 冷房時期の最大潜熱が13,813W 残り8460W何かしら潜熱が生じている結果になっています。</p> <p>この差分について何が要因なのか。 その値をどこで変更すればよいのか教えていただけると幸いです。</p> <p>また参考までにどういったロジックで計算をされているのかマニュアルの理論編のどの部分を参照すればよいのか含めご回答いただければ幸いです。</p> <p>・外気負荷_全熱負荷(冷房・暖房共に)について こちらについてAA-2の部屋については熱交換効率を考慮していないので、推測している値に近い値になったのですが、その他のAA-1,3,4の事務所については、想定より大きい値になっています。</p> <p>今回検討したいケースとして、外気換気量に対して熱交換効率70%を想定しているため、例えばAA-1において、冷房時期における外気全熱が28,237Wという結果になっていますが、おおよそ9500Wほどになるのかと思っています。</p> <p>外気換気量に対して熱交換効率が考慮されていないように思うのですが、現在の入力の状態でしっかり反映できていますでしょうか。</p> <p>また修正するにあたってどの部分を変更すればよいのか、教えていただけると幸いです。</p> <p>データを送付いたします。 お手数をおかけいたしますがご回答のほどよろしく願いいたします。</p>	2023/9/21	<p>・室内潜熱について ご推察の通り、隙間風による負荷を考慮した結果になります。下記URLの「BEST設計ツール解説書_理論編(2022年5月版)」p460「3. 最大・年間熱負荷の計算、3.1 共通」に記載がございます。尚、一次エネルギー計算につきましても、同様に隙間風が設定されています。</p> <p>隙間風を含む建築のシミュレーション法に関する内容は、「1.2 建築のシミュレーション法」p58~をご覧ください。</p> <p>・外気負荷_全熱負荷(冷房・暖房共に)について ご確認頂いた結果は、年間熱負荷計算の結果で宜しいでしょうか。その場合は、設備入力された全熱交換器の効率は反映されません。考慮する場合は、下記URLの「BEST設計ツール解説書_操作編(2023年2月版)」のp52「1.3.2.1 室(ゾーン)」の一括編集画面の室タブにて室の外気導入量を変更する等の方法でご対応下さい。</p> <p>最大熱負荷計算、年間熱負荷計算、一次エネルギー計算を行う場合、どの入力項目が有効になるかは、p79「1.3.5.2 室用途別スケジュール」表「1.3.5.2-1 室用途の入力項目と利用先(計算種別)」を参考にご確認ください。</p> <p>・BEST設計ツール解説書 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#tool</p>
39	設計ツール v3.1.1	2023/9/21	<p>★23/9/20お問い合わせの続き 早速なご対応ありがとうございます。 室内の潜熱負荷にすきま風による負荷が加算されること承知致しました。</p> <p>ちなみに換気回数が0.1回/h分見込まれているようですが、気積は床面積×階高で想定すればよろしいでしょうか。 実情として考慮しようとする天井高さ異なるため、念のため確認したいです。</p> <p>外気負荷について承知致しました。 こちらについて外気導入量を変更して、計算するようにいたします。</p> <p>--(回答後のご返信)-- ご回答ありがとうございます。 気積について承知いたしました。 回答をもとに計算をしてみようと思います。</p> <p>また何かありましたら相談させてください。 引き続きよろしく願いいたします。</p>	2023/9/26	天井高さは、自動的に階高-1mが設定されます。 そのため、気積は床面積×(階高-1)となります。
40	BEST設計ツール2304 3.1.1 usr	2023/9/22	<p>使用しているプログラム BEST設計ツール2304 3.1.1 usr</p> <p>【計算エラーについて】 コージェネを除く場合は計算エラー無 コージェネ含め計算をした場合、放熱用冷却塔で相対湿度異常値のエラーが出ます。</p> <p>3月まで計算されているようですが、それ以降エラーが出る状況です。</p> <p>データ等もし必要となる場合は、準備できるかと思っておりますのでお手数ですが、何卒宜しくお願い致します。</p>	2023/9/26	状況を確認致しますので、物件データを送付頂けますでしょうか。

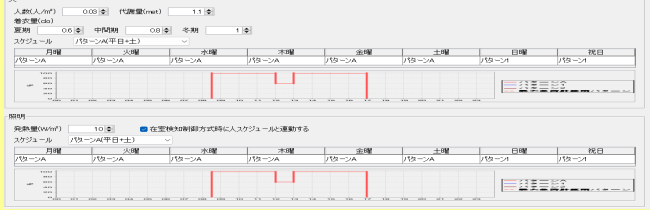
BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
41	BEST設計ツール2304 3.1.1 usr	2023/9/28	<p>★23/9/22お問い合わせの続き 一度データのほうをお送りさせていただきます。</p> <p>お手数ですが、何卒宜しくお願い致します。</p>	2023/10/4	<p>コージェネの放熱用の冷却塔で出口空気状態が異常となって停止しているようです。</p> <p>・コージェネの放熱用の冷却塔の冷却水の定格の出入口温度差が15、6°Cの設定となっており、これが原因で計算の不具合が生じています。今のBESTの冷却塔はこのような大温度差に対応していないため、対策を検討します。</p> <p>計算停止の回避策として、冷却水流量を2100 L/min(5°C差流量)とすると計算は可能でした。</p> <p>流量が増えエネ消費が増えるため、ポンプ揚程を減らすなどの調整をご検討ください。</p>
42	設計ツール 3.0.6	2023/9/28	<p>今回はBESTにつきましてお伺いしたく、メールさせていただきました。</p> <p>内容としたしましては、2つほどあります。</p> <p>1つ目としたしまして、同じ部屋で冷房と暖房を使用している場合に二つの室設定に分け、内壁をつけない設定で解析を行いました。</p> <p>その場合でのその2つの空間での熱交換はどのようになっているのかをお伺いしたいと思っております。</p> <p>2つ目としたしまして、部分負荷時の消費電力はどのように計算されていますでしょうか。</p> <p>ご教示いただけますと幸いです。</p> <p>また、基本情報は下記の通りとなります。</p> <p>よろしくお願いたします。</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS =Windows 10 ご使用のOSバージョン =Service Pack1 BESTの種類 =設計ツール BESTのバージョン =3.0.6</p> <p>以上、どうぞよろしくお願い致します。</p>	2023/9/29	<p>1. 空調室との境界に内壁が無い場合は、両方の室の間で境界長さ当たり250m³/(h・m)の換気が行われるものとして計算されます。下記URLの「BEST 設計ツール解説書 2023年2月版 第I編操作編」のp63「1.3.3.1 壁・窓・庇・屋根・床(ヒロイ)」をご覧ください。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#tool</p> <p>2. 機器特性マニュアルに記載がございます。 下記URLの専門版の「BEST-P 機器特性マニュアル 2020年8月」をご覧ください。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#specialty</p> <p>尚、BEST設計ツールのバージョンが古いようですので、最新版をお使いください。</p>
43	設計ツール v3.1.1	2023/10/3	<p>《ご使用環境》 ご使用のOS =windows ご使用のOSバージョン =11 BESTの種類 =設計ツール BESTのバージョン =3.1.1</p> <p>対応している気象データについて教えてください。 標準年EA気象データの購入を検討しています。</p> <p>Q&Aや操作マニュアルにて標準年EA気象データ(1991~2000年のEA気象データに基づく標準年)を指定との記載がありますが、現在リリースされている2020年版には対応していないということでしょうか。</p> <p>また、MetDSのサイトにて、WEA2フォーマットへの非対応の旨、記載があります。</p> <p>こちらは現状もそうでしょうか。WEAフォーマットを依頼して購入する形でしょうか。</p> <p>お手数ですがご確認をよろしくお願い申し上げます。</p>	2023/10/3	<p>BEST設計ツールにつきましては、現在2020年版に対応したバージョン(v.3.1.2)を近日中(10月初旬)にリリースする予定です。</p> <p>尚、次回リリースするバージョンでは、組込済みの気象データ、利用可能な気象データともに、2020年版のみに対応致します。</p> <p>その後のバージョンにて、利用可能な気象データとして「2010年版」「2086年将来版」に対応していく予定です。</p>
44	設計ツール v3.1.1	2023/10/11	<p>入力一覧の出力についての問い合わせです。</p> <p>入力一覧の出力が下図のとおりシステムエラーによりできません。</p> <p>もともと出力できていたものが、データ編集後に出力できなくなりました。</p> <p>計算実行・計算結果出力などは問題なくできます。(出力先はデスクトップ)</p> <p>システムエラー理由、もしくはシステムエラー理由の確認方法がございましたらご教示頂けないでしょうか。</p> <p>○ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ >></p> <p>-----</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS = 10 ご使用のOSバージョン = 21H2 BESTの種類 = BEST設計ツール BESTのバージョン = 3.1.1</p> <p>-----</p> <p>よろしくお願いたします。</p>	2023/10/12	<p>内容を確認致しますので、物件データ(.best)と、ログファイル(BestLogging0.log)をお送りください。</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
45	設計ツール v3.1.1	2023/10/13	★23/10/11お問い合わせの続き BESTデータを送付させていただきます。 計算自体は問題なく完了してしまうので、ログファイルは出力されていません。 確認方法が分かっていないだけかもしれませんが、入カ一覧出力のエラーログの確認方法あればご教示頂ければと思います。 また物件データですが、守秘義務のある案件のデータになりますのでIBECs様から別機関に送付するようなことがあれば、ご一報いただければと思います。	2023/10/13	BESTのお問い合わせにつきましては、BESTサポート委員会で検討の上回答させて頂いております。 案件が分からないよう工夫してお送り頂きますと幸いです。
46	設計ツール v3.1.1	2023/10/13	★23/10/13お問い合わせの続き データ送付致します。 BESTサポート委員会内は問題ありませんが、転用しないようお願いいたします。	2023/10/16	最新バージョンでは、入カ一覧出力は可能なようですので、最新バージョンをお使いください。
47	設計ツール v3.1.1	2023/10/16	★23/10/13お問い合わせの続き ご確認頂きありがとうございます。 ただ手元で出力しようとしたところ下記画面のようにシステムエラーが発生してしまいます。 バージョンは3.1.1で計算していますが、更に最新のバージョンがリリースされてますでしょうか。 よろしく願いいたします。 --(回答後のご返信)-- Ver 3.1.2にて試しましたら、問題なく入カ一覧を出力することができました。 いろいろとご回答頂きましてありがとうございました。	2023/10/17	最新バージョンは、v3.1.2です。こちらでお試頂けますでしょうか。
48	BEST省エネ基準対応ツール2210 3.1.0	2023/10/13	「BEST省エネ設計ツールに関する質問」 使用しているプログラム BEST省エネ基準対応ツール2210 3.1.0 【質問内容】 ガスヒートポンプチャラーの場合どのように登録すれば宜しいでしょうか。 JIS条件 JRA4069 冷温水の1次ポンプもありますのでお手数ですが登録方法についてご教授頂けると幸いです。 何卒宜しくお願い致します。	2023/10/16	BEST省エネ設計ツールの現バージョンでは、ガスヒートポンプチャラーは御座いません。 また、エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) 標準入力法のように、熱源種類をガスヒートポンプ冷暖房機とすることはできません。 空気熱源ヒートポンプチャラーで代替入力頂けますでしょうか。 尚、最新のBEST設計ツールでは入力・計算が可能ですが、省エネ基準対応ツールでは次期リリース版より対応予定です。
49	設計ツール v3.1.1	2023/10/19	現在、BESTプログラムにて照明制御の有無で計算を回しております。 照明制御を見込んだ方が計算結果が良くなる方向になると予測しておりましたが、制御を見込んだ方がエネルギー消費量が大きくなってしまいました。 原因をご教示いただけますと幸いです。	2023/10/20	最新版v3.1.2でもお試しいただき、状況が同じでしたら物件データを送付頂けますでしょうか。
50	設計ツール v3.1.1	2023/10/26	★23/10/19お問い合わせの続き ご回答いただきありがとうございます。 最新版v3.1.2にて計算を行いました。状況は同様になりました。 お手数お掛け致しますが、ご確認の程、お願いいたします。	2023/10/26	ご確認ありがとうございます。 物件データも送付頂けますでしょうか。

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
51	設計ツール v3.1.1	2023/10/27	<p>★23/10/26お問い合わせの続き 物件データをお送りいたします。 下記ようになります。 バンダイ(照明制御)・・・照明制御有の計算 バンダイ(照明制御無)・・・照明制御無の計算 ご確認の程、お願いいたします。</p> <p>何卒、宜しく願致します。</p> <p>以下のURLからダウンロードしてください:</p>	2023/11/16	<p>照明制御に「入室検知の下限調光方式」を選択し、人スケジュールと連動するとして照明スケジュールの室用途の場合、その時の人数から算出した点灯率(人スケジュールの%ではない)で計算されます。 (参照: BEST設計ツール解説書_理論編の1.2.1.6 各種照明制御を導入した場合の熱負荷計算法)</p> <p>よって、下記のような一部の室用途で設定されている照明スケジュールより制御有の場合の方が照明の発熱量が高くなる現象が発生していました。</p> 
52	設計ツール v3.1.1	2023/10/31	<p>給排水設備の情報を追加して解析をしようとしたところ、計算中にエラーが表示されましたが、何が要因でエラーになったのかわからない状況です。</p> <p>お手数をおかけいたしますが、何が要因でエラーになったかデータを確認いただけませんか。</p> <p>データを添付致します。 ご回答お願い致します。</p>	2023/11/1	<p>最新のバージョンv3.1.2では問題無く計算できるようです。最新版でお試し頂けますでしょうか。</p> <p>また、大便器温水洗浄便座使用電力(6kW/回)、大便器温水洗浄便座待機電力(3kW)の入力が大きいようでした。</p> <p>尚、ご使用中のお問い合わせにつきましては、下記のURLに記載の通り「必須事項.txt」の内容をお知らせください。また、エラーに関する内容につきましては、併せてエラーログ(BestLogging0.log)もお送りください。 https://www.ibec.or.jp/best/info.html#contact</p>
53	設計ツール v3.1.0	2023/10/31	<p>使用しているプログラム BEST省エネ基準対応ツール2210 3.1.0</p> <p>【質問内容】 EHP(ビルマル)の台数制御はBESTの計算上行われていますでしょうか？ また標準入力のように台数を分けて登録するといったことは可能でしょうか？</p> <p>お手数ですが、何卒宜しく願致します。</p>	2023/11/1	<p>EHP(ビルマル)の台数制御につきましては、現在開発中です。現在のところ、EHPの台数制御はBESTの計算上行われていません。また、標準入力のように台数を分けて登録することは出来ません。</p>
54	省エネ基準対応ツール	2023/10/31	<p>「BESTの計算範囲について」 省エネ性能向上計画認定の省エネ計算にあたり、既存非住宅に非住宅を増築する場合の計算方法について質問がございます。</p> <p>1. 既存非住宅部分をモデル建物法、増築する非住宅部分をBESTで別々で評価できるのでしょうか。 2. 評価できるとして、基準値に適合しているとしても、省エネ性能向上計画の認定をするにあたり、不適正な評価方法とはならないのでしょうか。</p> <p>お手数をおかけしますが、ご回答宜しく願致します。</p>	2023/11/1	<p>1. 既存非住宅部分をモデル建物法、増築する非住宅部分をBESTで(別々で)評価しても良いかと思えます。 2. 不適正な評価方法とはなりません。</p>
55	省エネ基準対応ツール	2023/10/31	<p>1. 住宅と非住宅の複合建築物において、非住宅部分のみをBESTで評価することはできますか。 2. 省エネ性能向上計画認定において、既存非住宅建築物に非住宅を増築するケースについて、既存非住宅部分をモデル建物法で、増築する非住宅部分をBESTで評価できますか。</p> <p>お手数をおかけしますが、ご回答宜しく願致します。</p>	2023/11/1	<p>1. 住宅と非住宅の複合建築物において、非住宅部分のみをBESTで評価することが出来ます。 2. 既存非住宅部分をモデル建物法で、増築する非住宅部分をBESTで評価しても良いです。</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
56	-	2023/11/6	<p>○BEST全般に関するお問い合わせ>> 工場の生産エリアに設置される生産設備以外の空調・換気・照明・給湯・昇降機を評価することができる機能がございましたら、ご教示頂けますでしょうか。</p> <p>--(回答後のご返信)-- ご回答ありがとうございました。 今後とも宜しくお願い致します。</p>	2023/11/6	<p>こちらは、BEST省エネ基準対応ツールについてのご質問という事でしょうか。 BEST省エネ基準対応ツールやBEST設計ツールのデフォルトの工場等の建物用途では、「倉庫」と「屋外駐車場又は駐輪場」の室用途が選択可能ですが、これらの室用途は照明のみが評価(計算)対象です。 評価が可能な室用途(工場等以外)を選択頂くか、設計ツールの場合は新たに室用途を作成することで、評価することが可能です。</p> <p>ご使用中のプログラムに関するご質問は、下記URLの必須事項を記載の上ご質問ください。 https://www.ibec.or.jp/best/info.html#contact</p> <p>○ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ>></p> <p>----- <<基本情報>> お名前 = お名前(フリガナ) = メールアドレス =</p> <p><<勤務先情報>> ユーザー登録種別 = 会社名 = 会社名(フリガナ) =</p> <p><<ご使用環境>> ご使用のOS = ご使用のOSバージョン = BESTの種類 = BESTのバージョン =</p> <p>-----</p>
57	BEST設計ツール v3.1.2	2023/11/10	<p>BEST設計ツールを使っているのですが、作業をしていると頻繁にエラーメッセージが出てしまいます。 それでも何とか作業自体は進められていたのですが、室メニューを選択しても画面が遷移しないため作業が進められなくなってしまいました。</p> <p>ソフトのダウンロード、PCの再起動をそれぞれ2回ほど行いましたが、改善されませんでした。 動作環境をすべて満たしていることは確認しました。なぜこのようなことが起きるのか教えていただきたいです。</p> <p>よろしく願い致します。</p> <p>エラーメッセージが出る状況 ・新規登録した物件を選択したとき ・基本情報を選択したとき ・フロア追加を選択したとき ・確定を押したとき ・室を選択したとき(画面が遷移しない) ・壁・窓・庇を選択したとき(画面が遷移しない) ・空調を選択したとき ・室と空調設備の接続を選択したとき(画面が遷移しない) ・照明を選択したとき(画面が遷移しない) ・給湯を選択したとき ・コージェネを選択したとき(画面が遷移しない)</p> <p><<ご使用環境>> ご使用のOS =Windows 10 Pro ご使用のOSバージョン =22H2 BESTの種類 =BEST設計ツール BESTのバージョン =3.1.2</p> <p>PC性能 CPU = Intel(R) Core(TM) i7-10850H CPU @ 2.70GHz 2.71 GHz RAM = 32.0 GB 64 ビット オペレーティング システム NVIDIA Quadro RTX 3000 OpenGL Ver.4.6.0</p>	2023/11/13	<p>状況確認致しますので、物件データ(best)と、エラーが発生した際のログファイル(BestLogging0.log)を送付頂けますでしょうか。</p>
58	BEST設計ツールv3.1.2	2023/11/16	<p>★2023/11/10お問い合わせのつづき 物件データとログファイルを送付します。</p> <p>よろしく願い致します。</p>	2024/1/16	<p>物件データは壊れているようです。エラーが発生している状況で作業を進めた影響がもたれません。 ログを見るとOpenGLのエラーが出ているようですので、zipの解凍先がローカルPC内かどうかを確認ください。</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
59	省エネ基準 対応ツール 3.1.1	2023/11/20	<p>庇の入力についてお伺いしたく、ご連絡いたしました。 窓面から離隔のある縦庇の入力についてです。</p> <p>縦庇による遮蔽効果は窓面に対する投影面積で決まるため、見込み寸法とピッチが同じであれば、離隔の有無によらず一定と考えられます。</p> <p>ソフトウェアの入力画面において窓面からの離隔は考慮できませんが、上記の考え方にに基づき、離隔のない縦庇として入力してよいでしょうか？</p> <p>ご助言いただければ幸いです。</p> <p>-----</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS =Windows 10 ご使用のOSバージョン =バージョン22H2 BESTの種類 =省エネ基準対応ツール BESTのバージョン = 2304 3.1.1</p> <p>-----</p>	2023/11/20	ご推察の通り、離隔の無い縦庇として入力頂いて宜しいかと思えます。
60	設計ツール v3.1.1	2023/11/27	<p>★23/10/31お問い合わせの続き 先日頂きました回答を頂きまして、マニュアル(理論編)をもとに再度入力なおして計算をしたのですが、計算エラーが生じました。 前回同様エラー内容が不明な状況です。</p>	2023/11/28	お手数おかけしますが、最新版v3.1.2にてお試し頂けますでしょうか。こちらでは計算が出来ることを確認致しました。
61	省エネ基準 対応ツール 3.1.1(体験版)	2023/12/3	<p>現在、BESTの体験版を使用しております。 その中で、“TRYBESTの3.4 建物ZEB化検討計算にTRYしてみよう”の計算を実施しております。</p> <p>モデルファイルを省エネ版で読み込み計算実行したところ、エラーが発生し計算が回らない状態です。</p> <p>直接の原因かは不明ですが、モデルファイルを読み込むと換気のフロア名称と室番号がno dataとなっております。</p> <p>※xmlを眺めて、“FE-HW-1~5F”、“FE-DK-2F”、“FS-ER-4F”以外は非空調室ではないかというところは突き止めました。</p> <p>テキストを見ても、上記部分が隠れており設定できない状態です。 こちらの対処法をお教えいただければと存じます。</p> <p>以上です。</p> <p>○ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ >></p> <p>-----</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS =Windows 10 Pro ご使用のOSバージョン =22H2 BESTの種類 =BEST 省エネ BESTのバージョン =2304 3.1.1</p> <p>-----</p>	2023/12/4	P226の2行目にあるように、「3.4 建物ZEB化検討計算にTRYしてみよう」は、H25年省エネ基準対応ツールのみ対応しています。
62	設計ツール v3.1.1	2023/12/3	<p>《ご使用環境》 ご使用のOS =Windows ご使用のOSバージョン =22H2 BESTの種類 =設計用 BESTのバージョン =2304 3.1.1</p> <p>質問内容 外調機でCO2制御を行っている空調システムについてどのような入力を行えばよいでしょうか。 空調機でしかCO2制御の設定が出来ずに困っています</p> <p>空調システムの詳細 CO2濃度センサーを用い室内のCO2濃度によって外調機に接続されているVAVから外気取り入れ量制御を行うものです。</p>	2023/12/5	現在ご利用可能なCO2制御は、空調機のRAのCO2濃度で空調機の取入れ外気量を制御するものです。 VAV風量は対象室の温度で制御しています。 個々のVAV風量を対象室のCO2濃度で制御するモデルは現在開発中です(期日は未定)。

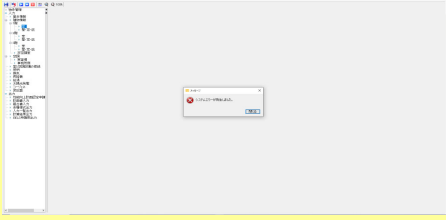
BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
63	設計ツール v3.0.3	2023/12/3	<p>BEST設計ツールもしくは省エネ基準対応ツールを使って、事務所建物や病院、ホテルなどの建物の熱負荷やエネルギー消費量の計算を行っています。</p> <p>事務所建物についてはサンプルの計算条件をもとに対象建物の計算条件を作成しシミュレーションを行うことが出来たので、可能であれば病院やホテルなどの建物でもサンプルの計算条件をもとに、計算条件を作成しシミュレーションを行えばと考えています。</p> <p>お手数ですが、事務所建物のように病院やホテルのサンプルの計算条件がありましたら、計算条件のファイルをご提供いただけないでしょうか？</p> <p>お手数をおかけしますが、ご検討の程、宜しくお願いいたします。</p> <p>-----</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS = Windows ご使用のOSバージョン = Windows11 BESTの種類 = BEST設計ツール BESTのバージョン = 3.0.3</p> <p>-----</p>	2023/12/5	<p>事務所、病院、ホテルなどのサンプルデータについては、提供できるものが御座いません。ご要望に対応できない可能性もありますが、TRYBESTや過去の講習会の資料なども参考にいただければと思います。なお、古いバージョンで作成されたデータも存在するため、適宜修正が必要かもしれません。以下は参考URLです：</p> <p>https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#trybest https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#</p> <p>また、BEST設計ツールのバージョンが古いようですので、最新のバージョンをご利用ください。</p>
64	設計ツール	2023/12/6	<p>私は現在カプセルホテルの空調に関わる研究を行っております。そこで貴社のBest設計ツールを使用しているのですがシミュレーションが上手く行きません。以下が簡易的な研究概要になっておりますが、先に添付PDFの3dパースを見ていただくとわかりやすいかと思います。</p> <p>研究の概要を簡単に説明するとトラックのコンテナにカプセルベッドを上下2段積み込み、各々のカプセルベッドを個別で空調するのではなく、廊下に空調機を設置しその廊下の空気を廊下とカプセルベッドの気圧差を利用しカプセルベッドのガリを通してカプセルベッド内に入れ、カプセルベッド内の空気はカプセルベッド内にある排気ダクトを通して機械換気するといったものです。計10個のカプセルベッドの左右上下でも室温比較を行いたいとも考えております。</p> <p>このような空調シミュレーションを行うにはどのようなモデルを作成すれば良いのでしょうか？</p> <p>返信宜しくお願いします。</p>	2023/12/6	<p>BEST設計ツールでは、廊下の空気をカプセルベッドの内に送るような計算は行えません。</p> <p>BEST-H(住宅環境・設計ツール)では、ゾーン間の空気の流れを直接入力することが出来ますが、通気量が同じで、カプセルベッド周囲の熱流が同じとなれば、各カプセルベッドの温度分布も変わらない結果となりそうです。</p> <p>研究の目的が10個のカプセルベッドの左右上下の室温分布となればCFD等の別のツールをご検討頂いた方が良いかもしれません。</p> <p>尚、ご使用中のプログラムに関するお問い合わせは、下記URLに従って、必須事項も併せてお知らせください。</p> <p>https://www.ibec.or.jp/best/info.html#contact</p>
65	設計ツール v3.1.1	2023/12/8	<p>○ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ >></p> <p>-----</p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS = Windows 10 Enterprise ご使用のOSバージョン = 21H2 BESTの種類 = BEST設計ツール2304 3.1.1 BESTのバージョン = 2304 3.1.1</p> <p>-----</p> <p>◆問い合わせ内容 プログラムのEXEファイルを実行した際に起動が完了しない事象が発生しております。</p> <p>>>「Q1.2プログラムをダウンロード後、起動したが、スプラッシュ画面から先に進まない場合の対応」 ⇒こちらの記載にウイルス対策ソフトに起因している可能性があるという記載があったためウイルスソフト(Apex One)をアンロードしてプログラムを実行した際に認証画面まで進めるようになりましたが、「インターネットに接続できませんでした」となりBESTのWEB認証ができず起動できていないように見受けられます。</p> <p>接続不可になった前後にインターネット基盤のセキュリティが更改されたためそちらの影響を疑っておりますが、インターネット基盤側でプログラム実行時にWEB通信をブロックするようなログが確認出来ず調査に苦慮している状況です。</p> <p>端末にてプログラムの実行からWEB認証を行うにあたりどのような通信が発生しているか通信要件等をお伺い出来ますでしょうか。</p>	2023/12/12	<p>通信の仕様は、HTTPS通信となります。</p> <p>プロキシサーバを使用している場合はネットワーク設定タブでアドレスとポートを設定をしてください。</p>
66	設計ツール v3.1.1	2023/12/13	<p>★23/12/8お問い合わせの続き 追加の質問で恐縮ですが、HTTPS通信の接続先のURL(FQDN)の情報をご教示いただけますでしょうか。</p> <p>(回答後のご返信)ー お世話になっております。 ご回答ありがとうございました。</p>	2023/12/14	<p>接続先は以下となります。</p> <p>https://www.best-auth.com</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
67	設計ツール v3.1.1	2023/12/22	<p>《ご使用環境》 ご使用のOS =Windows ご使用のOSバージョン =22H2 BESTの種類 =設計用 BESTのバージョン =2304 3. 1. 1</p> <p>質問内容 一次エネルギー消費量の計算結果で空調熱源本体一電力、空調熱源補講機一電力、空調空気搬送一電力はそれぞれの機器からの電力になるのでしょうか。</p>	2023/12/25	<p>下記URLの「BEST設計ツール解説書 理論編(2022年5月版)」のp294 表2.2.1.1-2 エネルギーの消費先の分類 に記載がございますので、そちらをご覧ください。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#tool</p>
68	設計ツール v3.1.1	2024/1/16	<p>★23/12/14お問い合わせの続き ○ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ >></p> <p>《ご使用環境》 ご使用のOS = Windows 10 Enterprise ご使用のOSバージョン = 21H2 BESTの種類 = BEST設計ツール2304 3.1.1 BESTのバージョン =2304 3.1.1</p> <p>◆問い合わせ内容 昨年12月14日にご回答いただいたプログラム起動が完了しない件につきまして再度ご教示頂きたくお願い申し上げます。</p> <p>【前回質問】 HTTPS通信の接続先のURL(FQDN)の情報をご教示いただけますでしょうか。 【前回ご回答】 接続先は以下となります。 https://www.best-auth.com</p> <p>【追加質問】 認証画面ののち、「インターネットへ接続出来ませんでした」が発生する場合の通信の解析を行っておりますが、実行端末側でパケットキャプチャを実施したところ、https://www.best-auth.com宛の通信が発生する前に、グーグルのWEBサイト(www.google.com)宛に通信を行っているように見受けられます。 ※テストプログラムの実行時も同様にgoogle宛の通信が発生しているように見受けられたのですがこちらは仕様でしょうか。 プログラム実行時のどの通信で失敗しているか、通信ログでの特定が出来ず、調査が困難なため、ユーザ認証画面で「認証」ボタンを押下した後の発生する通信のフローを開示頂くことは可能でしょうか。</p>	2024/1/17	<p>https://www.best-auth.com宛の通信が発生する前にグーグルのWEBサイト(www.google.com)宛に通信を行っているように見受けられます。 ⇒はい、その通りです。 BESTサーバーへのアクセスだけでは接続不可なのかサーバー停止なのかの判断が難しいためです。 通信のフローは、www.google.comへアクセスできたら、その後に認証サーバーのwebapiへアクセスしています。 よろしく申し上げます。</p>
69	省エネ基準対応ツール v3.1.0	2024/1/26	<p>昨年4月からUSBキーライセンス認証からWEBライセンス認証へ変更になり、USBキーを返却いたしました。</p> <p>USBキーで認証していた過去のプログラム(BEST省エネ基準対応ツール2210.3.1.0)が「ライセンスキーがありません」というアラートで起動できないのですが、WEBライセンスによる起動はできないのでしょうか？</p> <p>当該プログラムで作成したモデルデータを出力していなかったため、プログラムが起動できないとデータの取り出しができません。USBキーはすでに返却しており、こちらでは対応ができませんが、対処方法をお知らせいただけますでしょうか。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>	2024/1/30	<p>こちらで物件データを出力してお渡し致しますので、セットアップごとデータをお送り頂けますでしょうか。 尚、今後は物件データは事前に出力頂きますようお願い申し上げます。</p>
70	省エネ基準対応ツール v3.1.0	2024/1/30	<p>★24/1/26お問い合わせの続き 以下のリンクからセットアップデータをお送りいたしますのでご確認いただけますでしょうか。 https://arupjpn-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/mai_kakikawa_arup_com/EgW8rMpmTjxJsqh1pDzEhFoB_CGTJGi6HQYhFoGwQ2z9cg?e=5tNFJF</p> <p>お手数をおかけしますが、よろしく願いいたします。</p>	2024/2/2	<p>BEST省エネ基準対応ツール2210 3.1.0_usr.zipに入っていた物件データをお送りします。BEST省エネ基準対応ツール2110 3.0.5_usr_64_.zipの方には、物件データはありませんでした。</p>

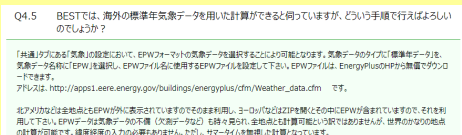
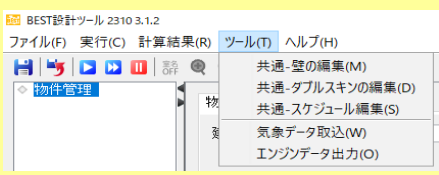
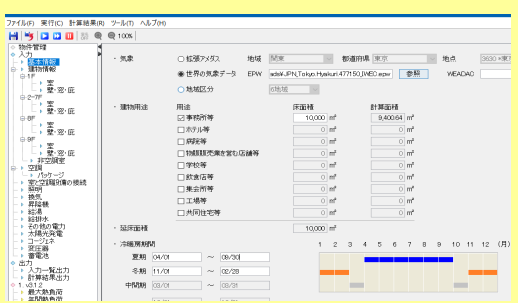
BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
71	省エネ基準 対応ツール	2024/1/30	<p>BEST 省エネ基準対応ツールを使用し始めたのですが、室、壁・窓・庇を選択しようとしてもクリックできず、編集することができませんでした。</p> <p>特に、室をクリックした際にシステムエラーというポップアップが出現し、どのように操作をすればよいか分からない状況です。</p> <p>こういった不具合が生じた場合、どのような対応が必要か教えていただけませんか。</p>  <p>よろしく願いいたします。</p>	2024/2/2	<p>状況確認致しますので、ログファイル(BestLogging0.log)と、物件データ(.best)をお送り頂けますでしょうか。</p>
72	省エネ基準 対応ツール	2024/2/7	<p>★24/1/30お問い合わせの続き 現在、状況が変わりまして、後日データを開いた時に、室の設定はできるようになり、室の設定は行いました。 ただ、空調の設定ができない状況になっておりまして、その解決方法を教えていただければと思います。</p> <p>データをお送りいたしますので、ご確認いただけますと幸いです。</p> <p>--(回答後のご返信)-- ご確認ありがとうございます。 一旦は空調のデータを削除して検討を進めるようにしてみます。 お手数をおかけしますが、ご検討お願いいたします。</p>	2024/2/16	<p>空調の画面データが壊れているようです。 一度、空調画面で空調のデータをすべて削除すると入力できるようになりますので、その方法でご対応頂けますでしょうか。</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
73	BEST設計ツール2304 3.1.1	2024/2/16	<p>○ご使用中のプログラムに関するお問い合わせ >></p> <p>----- <<ご使用環境>> ご使用のOS = Windows 10 Enterprise ご使用のOSバージョン = 21H2 BESTの種類 = BEST設計ツール2304 3.1.1 BESTのバージョン =2304 3.1.1 -----</p> <p>◆問い合わせ内容 昨年来よりプログラム起動が完了しない件につきまして再度ご教示頂きたくお願い申し上げます。</p> <p>【前回質問】 認証画面ののち、「インターネットへ接続出来ませんでした」が発生する場合の通信の解析を行っておりますが、実行端末側でパケットキャプチャを実施したところ、https://www.best-auth.com宛の通信が発生する前に、グーグルのWEBサイト(www.google.com)宛に通信を行っているように見受けられます。※テストプログラムの実行時も同様にgoogle宛の通信が発生しているように見受けられたのですがこちらは仕様でしょうか。</p> <p>プログラム実行時のどの通信で失敗しているか、通信ログでの特定が出来ず、調査が困難なため、ユーザ認証画面で「認証」ボタンを押下した後の発生する通信のフローを開示頂くことは可能でしょうか。</p> <p>【前回回答】 https://www.best-auth.com宛の通信が発生する前にグーグルのWEBサイト(www.google.com)宛に通信を行っているように見受けられます。 ⇒はい、その通りです。 BESTサーバーへのアクセスだけでは接続不可なのかサーバー停止なのかの判断が難しいためです。 通信のフローは、www.google.comへアクセスできたら、その後に認証サーバーのwebapiへアクセスしています。</p> <p>【追加質問】 アプリケーションの仕様について [http://www.google.comの通信が発生していることは通信のパケットキャプチャログからも確認ができておりますが、]www.google.comの通信が発生していることは通信のパケットキャプチャログからも確認ができておりますが、弊社社内環境からbest-auth.com宛の通信が発生せず、原因の調査に苦慮しております。 [http://www.google.com宛の通信の暗号化されている部分で何かしらのエラーが発生している可能性があるかと存じます。]www.google.com宛の通信の暗号化されている部分で何かしらのエラーが発生している可能性があるかと存じます。 <補足>※社内からブラウザでhttps://www.google.com へのアクセス自体は問題無く実施出来ております。 以下2点についてご確認頂けますでしょうか。 ①、www.google.comへの通信確認をパスしてbest-auth.com宛の通信を行えるようにアプリケーションの改修することは可能でしょうか。 ②、①が不可の場合、www.google.comのアクセスの可否をどのように判定しているのかという仕組みをご教示頂くことは可能でしょうか。</p>	2024/2/27	<p>接続テストツールを更新しました。best-auth.comのみにアクセスするようにしています。 <https://s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/conbass-temp/BEST_auth_test_tool_20240226.zip?AWSAccessKeyId=AKIAJA7MLCTOYONLWCCA&Expires=1710143648&Signature=3XYtO06g1kehkGnAWisrU4%2B2eag%3D></p> <p>URLの期限は3/11です。</p>
74	BEST設計ツールv3.1.2	2024/2/21	<p>★23/11/16お問い合わせの続き 返信いただきありがとうございます。 ログを見るとOpenGLのエラーが出ているようですので、zipの解凍先がローカルPC内かどうかを確認ください。 →zipファイルはデスクトップで解凍しています。</p> <p>解凍後ソフトを起動して、物件を新規登録して選択したらエラーメッセージが出ます。これもOpenGLのエラーでしょうか？</p>	2024/2/22	<p>ご推察の通りです。新規作成した物件データの読み込み時に、起動PC内にOpenGLが見つからず、エラーが発生しています。</p>
75	BEST設計ツール、専門版	2024/3/1	<p>非常に初歩的な質問で申し訳ございませんが、ZEB認証取得を考える際、設計ツールや専門版ツールでの計算結果は申請書に用いることができるのでしょうか。</p>	2024/3/5	<p>BEST省エネ基準対応ツールのみ、BELS申請を行う事が可能ですので、こちらをお使いいただければ、ZEB認証取得が行えます。 BEST設計ツールや専門版ではBELS申請を行う事は出来ませんので、ZEB認証取得は行えません。</p>
76	BEST設計ツール2304 3.1.1	2024/3/5	<p>★24/2/16お問い合わせの続き ご回答いただきましてありがとうございます。 接続テストツールにてbest-auth.com宛の通信が成功することを確認できました。 つきましては、本番のBESTプログラムでも同様の動きになるように改修頂くことは可能でしょうか。</p>	2024/3/11	<p>下記、テスト用のセットアップ(設計ツール)を作成しました。 こちらが起動できるか再度確認いただいでよろしいでしょうか。 ----- https://s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/best-download/BESTsekkai_2310_3.1.2_test20240311.zip?AWSAccessKeyId=AKIAJA7MLCTOYONLWCCA&Expires=1711342225&Signature=A98KdI7X1O4%2FyKD%2F94TWyvEkpOs%3D</p> <p>ダウンロード期限: 3/25</p>

BEST設計ツール/省エネ基準対応ツール問い合わせリスト(23/4/1~24/3/31)

No.	利用 Ver	問い合わせ日	問い合わせ内容	回答日	回答
77	BEST設計ツール、専門版	2024/3/6	<p>★24/3/1お問い合わせの続き もう1点追加でお聞きしたいのですが、WEBプロ未評価技術について、大臣認定制度があるとの情報を拝見いたしました。以下のプロセスが今後円滑化された際に、BEST設計ツールや専門版ツールでの評価を活用できたらと思ったのですが、そのあたり何か情報がございましたらご教授いただきたいです。(添付写真 引用元:国土交通省 資料5(2)省エネ未評価技術の評価円滑化について)</p> <p>知識不足で大変恐縮でございますが、ご回答いただけますと助かります。</p>	2024/3/6	<p>下記URLに「特殊の構造又は設備を用いる非住宅建築物のエネルギー消費性能の算定方法に関するガイドライン」が掲載されていますが、具体的な運用方法については、一般社団法人住宅性能・表示協会にて現在検討中のようなようです。 https://www.nilim.go.jp/lab/icg/guideline.htm</p>
78	BEST設計ツール2304 3.1.1	2024/3/12	<p>★23/3/5お問い合わせの続き ご回答いただきましてありがとうございます。テスト用のセットアップ(設計ツール)の作成ありがとうございました。 こちらのツールでもbest-auth.com宛の通信ログが確認できサンプルデータでも試行も問題なく実行できました。 今後こちらの改修プログラムを専門版、省エネツール版も含めてリリース頂くことは可能でしょうか。</p> <p>--(回答後のご返信)-- ご回答の件、承知いたしました。 ありがとうございました。</p>	2024/3/13	<p>次回以降のリリースからは、全てこちらの修正プログラムを反映したバージョンをリリース致します。</p>
79	設計ツール v3.1.2	2024/3/12	<p>BEST設計ツールについて教えていただきたい事項がございますのでご連絡させていただきました。</p> <p>ソフトウェアよくある質問内の下記Q4.5に「共有タブにある気象の設定」というのがまずそもそもソフト上に無い状態でして、またEPWファイルについてもリンクが切れていたため、別途検索して入手いたしました。依然としてこのEPWファイルを取り込む方法が分からない状況です。恐れ入りますがEPWファイルを当該ソフトで読み込む方法についてももう少し詳しく教えていただけないでしょうか。何卒よろしくお願い申し上げます。</p>  	2024/3/13	<p>添付頂いたQ&Aは、BEST専門版においての回答となっております。また、EnergyPlusのHPのリンクが切れていたようです。念のため下記がEnergyPlusのホームページのサイトです。 https://energyplus.net/weather</p> <p>設計ツールに関する内容は、下記URLのBEST設計ツール解説書をご覧ください。 https://www.ibec.or.jp/best/tec_info.html#tool BEST設計ツール解説書_操作編(2023年2月版)の「1.2.1 地域区分・建物用途・延床面積」p36～に簡単な解説がございますが、世界の気象データにて、直接.epwデータを参照してください。「一次エネルギー消費量」の計算が可能です。</p> 
80	二	2024/3/29	<p>≪ご使用環境≫ ご使用のOS =Windows ご使用のOSバージョン =22H2 BESTの種類 =設計用 BESTのバージョン =2304 3. 1. 1</p> <p>質問内容 アカデミックユーザーの登録申請はいつ頃になりますでしょうか。 継続してアカデミックユーザーの利用を続ける場合、以前仕様していたBESTのデータは引き継ぐことはできるでしょうか。</p>	2024/3/29	<p>2024年度からBESTアカデミックユーザーはWebライセンス認証に変更になると同時に、お申込み方法、研究成果報告書の様式などが変更になります。</p> <p>ただいま準備中でございますので、今しばらくお待ちくださいますよう、お願い申し上げます。</p>